

ばんしん

2026
SPRING

No.799

Banshin

特集

築95年の学び舎を

「食」を通じた交流拠点へ

「地域の宝」を守り、未来を育てる
北野の新たなランドマーク

見つけよう！ 播州のいろ、彩々

あまいろ
天色

―ご挨拶― 新年度を迎えて

二〇二六年四月

日頃より”ばんしん“をご愛顧いただき誠にありがとうございます。新年度を迎へご挨拶申し上げます。

当金庫は2025年度も昨年度に引き続き余裕を持って増収増益を確保する見込みです(3月上旬時点)。お取引いただいているみなさまのご指導の賜物と心より感謝申し上げます。

中小企業事業者のみなさまを中心とした貸出や有価証券運用といった資金運用面でも順調に業績を伸ばしています。預金についても市場金利が上昇する中で、定期預金キャンペーンなど従来よりも大幅に金利が付くようになり、個人のお客さまを中心に人気を集めています。米国によるイラン攻撃を受けた原油供給不安の高まりなどから、経済環境の先行きに

は不安要因はありますが、本年度もさらに収益体質を強化し盤石な経営基盤を築いてまいります。

ところで米国とイスラエルによるイラン攻撃の報道を見ると、日本経済への影響ばかりを懸念してしまいましたが、一方で改めて人命の扱われ方の軽さにも気づかれます。今回のイランへの先制攻撃では多くの兵士や民間人の犠牲が出ています。武力行使も、仮に攻撃される側である場合は防衛のための行動として気づきにくいのですが、人の命を奪うことには変わりはありません。日本の自衛隊の場合でも専守防衛の下、防衛のためには敵を殺害することも想定しているはずですが、日本は領空や領海の境界線周辺でのせめぎ合いの局面でも平和主義の下、

武力行使に至らないためのぎりぎりまでの努力をしてきました。そのため、一般の日本人の感覚としてはどれだけ正当な目的があっても、人を殺めるという選択肢を持つ感覚は無いのではないかと思います。

しかし、イスラエルやウクライナでは多くの国民が志願兵として銃を取りました。いずれも大学進学率が日本と同等以上の高度の文明国ですが、自分や家族、国を守るために敵を殺さざるを得ないという切迫した感覚があるということです。イスラエルやウクライナはもちろん、イランも多民族国家で長い歴史の中で民族間の衝突を繰り返しており、紛争が起きている時というのは、何とかお互いの価値観や主張に折り合いをつけ均衡を保っているという状況です。何をもちて民族を分類するのかわからないのは難しい問題ですが、言葉や文化の違いにより寄り合った集団と見た場合、民族と民族の境界線に価値観の谷が生まれて摩擦が生じます。その摩擦が極度に高まると自己防衛のために相手を殺めることも辞さないという感覚が生まれるということです。

そうなることを防ぐためには、意見や文化が異なってもコミュニケーションを続け、相手の考えや文化を知ることが大切です。日本はまだそういった危機にま

で至っていないかもしれませんが、いざ他国から銃を突き付けられればこれまでの平和主義も単なる平和ボケになりかねません。現在、日本は人口減少が進む中、多くの外国人労働者が国内で働き、今後大きな人口割合を占めるようになっていきます。言葉や文化の違いから何を考えているのか分からず恐れを感じる感覚があるかもしれません。だからこそなおさら日頃から挨拶し声をかけることでコミュニケーションの幅が広がり、相互理解が進みます。そうした草の根の努力が、地域においても隣国との間においても分断を防ぐことにつながる今の日本に必要なことだと思います。

”ばんしん“は信用金庫ですので海外へ支店を進出するようなことは認められていません。しかし、地元地域の将来にわたる持続的な発展に貢献するため、グローバル化する社会にしっかりと適応し、地域のみなさまの「ひろがる夢とたしかな未来」をサポートしていきたいと考えています。役員一同、全力を尽くしてまいりますので、本年度も変わらぬご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。

- 一、地域の皆様に奉仕すること
- 一、従業員の幸福を祈念すること
- 一、金庫の健全な発展を期すること



播州信用金庫
理事長

和田 高広

人事異動

2026年3月2日(月)付

執行役員 企業革新部長	紀 保邦
経営企画部長	辻 裕明
総務部長	北中 重之
研修部長兼企業革新部副部長	森田 栄作
営業統括部付部長 業務分担企画専担者	柴田 篤志
国際部長	三原 圭太
船場支店長兼西支店長	磯野 太嗣
野里支店長	山本 尚弘
東加古川支店長	永瀬 修一
飾磨支店長兼市場支店長	西川 久永
東灘支店長	平田 修一
西明石支店長	田上 憲
荒井支店長兼高砂支店長兼伊保支店長	是井 隆之
大久保支店長	山田 優一
西宮支店長	折口 美樹
西神南支店長	關戸 康友
豊中支店長	寶角 和宏
リスク統括部コンプライアンス課、課長	田内 健太
営業統括部営業統括課、課長 住宅ローン業務企画専担者	松島 恵美
審査部審査第二課、課長	橋永 太
審査部審査第四課、課長	荒木 一志

本店営業部貸付課、課長	嘉嶋 忠勝
営業統括部営業推進第四課次長	石田 次郎
国際部外為推進第一課次長	藤原 淳平
企業革新部企業革新課次長	谷口 俊幸
西脇支店 店舗長	市川 毅
ばんしんリース係出向(総務部付代理)	砂川 一紀
総合資金部資金証券課代理	服部 元宏
審査部代理	小幡 優介
審査部審査第一課代理	高瀬 浩臣
本店営業部貸付課代理	石田 真衣
駅前支店代理	堀之内 将人
船場支店代理	勝 優也
加古川支店代理	畑 典子
東加古川支店代理	吉田 真理
北条支店代理	坪本 晃典
東灘支店代理	三浦 歩
福崎支店代理	石本 敦史
神戸西支店代理	吉川 哲司
神戸西支店代理	中島 かおり
今宿支店代理	岡田 真弓
伊保支店代理	山本 和正
平野支店代理	西原 雅義
本山支店代理	近藤 澄子
保城支店代理	玉越 正美

二見支店代理	大石 康太郎
土山支店代理	井上 恵子
青山支店代理	鎌田 記子
別府支店代理	渡辺 大騎
稲美支店代理	塩見 卓也
三宮支店代理	近藤 麻里子
三宮支店代理	高井 捷人
垂水支店代理	阪倉 祥平
花田支店代理	山本 真也
灘支店代理	竹林 慎矢
六甲道支店代理	葭田 千恵
西宮支店代理	時田 真希
尼崎支店代理	芳井 初美
今津支店代理	伊藤 礼子
宝塚支店代理	小林 功芳
西神南支店代理	上島 絵里子
立花支店代理	伊藤 巧
リスク統括部コンプライアンス課代理補	池尻 干城
総務部総務課代理補	池尻 孝子
市場支店代理補	前川 幸洋
兵庫支店代理補	楠田 江利
監査部監査課書記	山口 和樹

以下、総合職は省略します

キャッシュカードを
だまし取る

詐欺に要注意!

「自分は大丈夫」が
一番危ない!!

だましの手口

電話

- 警察官や役所職員等を名乗り、「あなたのカードが不正に利用されています」「還付金があり、手続きのためにキャッシュカードを預かります」「あなたのカードで買い物をした人がいます」などと電話をかけてくる。

訪問

- 警察官や金融機関職員等を名づける者が自宅を訪れ、巧みに暗証番号を聞き出し、キャッシュカードをだまし取る。
- (電話で、カードと暗証番号を書いたメモを封筒に入れるように指示あり)封筒に割印するための印鑑を取りに行かせた際に、別のカードが入った封筒にすり替える。中身は開けずに保管するように伝え、だまし取ったカードですぐに現金を引き出す。
- 「誰にも言ってはいけない」などと言われる。



被害に遭わないためのポイント

1
キャッシュカードは
他人に渡さない

2
暗証番号は
他人に教えない

3
少しでもおかしい
と感じたら、一人で判断せず、
家族や友人、警察、金融機関に
相談する

4
在宅中も常に
留守番電話に設定し、
内容を確認するまで
応答しない

警察や金融機関等がキャッシュカードを預かることや暗証番号を聞くことは絶対にありません!

※上記のような詐欺防止対策として、ご高齢のお客さまで一定の要件に該当する場合、2026年2月12日(木)よりATMでの1日当たり出金限度額の引き下げを実施しています。

見つけよう！播州のいろ、^{いろいろ}彩々

四季折々の自然を繊細な色で表し、染織物や工芸品、文学などに取り入れられてきた「和の色」。ここでは、地域の「今」を表す色の一つ取り上げてご紹介します。

AMAIRO

天色

あまいろ

よく晴れた日の、澄みわたった空のような鮮やかな青、「天色」。別名「真空色^{まそらいろ}」とも呼ばれ、藍染めによって生まれる色の一つです。似た色に「空色^{そらいろ}」が挙げられますが、こちらは天色よりも紫みが薄く、より明るい青を指します。同じ晴れた日の空でも、時間や光の加減によって分けられる和の色には、自然の一瞬の表情をすくい取る日本人の繊細さが息づいています。

表紙の写真は、神戸の海と山を結ぶトアロード沿いにある、神戸北野ノスタの外観。天色のテントが目印です。



特集

築95年の学び舎を

「食」を通じた交流拠点へ

外国人居留地として多様な人々が暮らし、
唯一無二の文化を育んできた神戸市北野エリア。
その歴史を受け継ぎ、人々が集い、
交わる場として誕生したのが神戸北野ノスタです。

舞台は、築95年を迎える旧北野小学校の校舎。
なだらかなアーチを描く天井、長い廊下、
木の階段、石造りの手すり、ステンドグラス――
かつての面影を残しながら
新たな価値を重ねた空間には、
いまも多くの人々が行き交います。
その中心にあるのは神戸の「食」。

このまちの記憶を胸に、
次の100年へと、新たな時を刻みます。

駐車場にある、神戸のシンボル「BE KOBE」をブルーカラーにしたモニュメント。旧北野小学校の星型の校章をモチーフに、グルメ複合施設としておいしい料理を提供したいという想いで、三つ星が施されている。



1931年に竣工された旧北野小学校の校舎。太平洋戦争や阪神・淡路大震災を乗り越えた、歴史的・文化的価値の高い建造物。

「地域の宝」を守り、未来を育てる 北野の新たなランドマーク

まちの人々と共存し、
北野の魅力を発信していく

2024年11月、神戸・北野エリアの一角に、「食」をテーマとした複合施設、神戸北野ノスタがオープンしました。

このプロジェクトは、神戸市が実施した「旧北野小学校跡活用事業」の公募をきっかけに始動したものの、旧北野小学校の校舎は、神戸大空襲や阪神・淡路大震災を乗り越えてきた、歴史と記憶を宿す「地域の宝」とも言える存在です。その主要部分を温存しながら新たな価値を重ね、地域にぎわいへとつなげていく――。神戸北野ノスタはそんな使命を担っています。

とはいえ、リノベーションの道は、決して平坦ではなかったそうです。校舎特有の構造ゆえ、工事を進めるなかで計画の変更を余儀なくされる場面が何度もあったのだとか。

「たとえば壁を抜こうとしても耐震の関係上でできなかったり、配管の問題で床をすべて剥がす必要がでてきたり。実際に手を入れてみないとわからないことばかりでした。それでも、階段やステンドグラスなど、地域の方々の記憶が色濃く残る箇所は絶対に残したい。懐かしさと、商業施設としての機能性、そのバランスを大切にしながら進めてきました」

そう語る、同施設ゼネラルマネージャーの富田大介さんは、地域の人々との関係づくりも大きなテーマだったと振り返ります。

この施設を運営するのは株式会社神戸北野スイーツ&カフェ。同社は公募採択後に運営を担うため新たに設立された会社で、母体は車事業を主軸とするジーライオングループです。現在では車事業にとどまらず、日本の伝統文化を継承する事業にも力を入れています。152社のグループ会社を擁する大きな企業が運



神戸北野ノスタ ゼネラルマネージャー
富田大介さん



3階にあるステラホール。名称の「ステラ」は、旧北野小学校の校章であった「星」に由来し、地域住民によって名付けられた。



管を担うことに対し、地域の方々の間には様々な受け止めがありました。当初は「学校として残してほしい」「これからどうなっていくのかわからない」といった声が聞かれる場面もあつたといえます。

「住民説明会では、多くの率直なご意見をいただきました」と富田さん。そうした声の一つひとつに向き合い、校舎の面影を大切にしながら対話を重ねていくことで、前向きな空気が生まれていきました。

かつて講堂として使われていた3階のステラホールでは、現在もそろばん教室や英語教室、夏祭り、クリスマス会など、昔から続く地域行事が行われています。

「私たちも地域のみなさんと同じように、この建物が刻んできた歴史と、北野が育んできた上質さをしっかりと後世につないでいきたいと思っています」と富田さん。

その言葉どおり、神戸北野ノスタは観光施設であると同時に、日常の延長線上にある身近な場所として地域の人々にも親しまれています。

テーマは神戸の「食」
多様な人々が集う空間を目指す

神戸北野ノスタのコンセプトは「ONE TABLE」。多様な宗教の、多様な人々が暮らし、異文化が共存してきた北野という土地性から生まれた考え方です。

「観光か地域向けか、どちらかに寄せるのではなく、いろんな人が同じテーブルを囲める場所を目指しています。食は国や文化を越えて人をつなく存在。その中心に『神戸の食』を据えることで、自然な交流が生まれると考えています」

今後は、地元の食材を使った商品開発や、イベントを通じた交流を重ねながら、「北野」というまちの魅力を発信していきたい——、と話してくれました。

ここに注目!
旧北野小学校の面影を宿す

神戸北野ノスタの必見ポイント

1 門柱

入口には「神戸市立北野小学校」の文字が刻まれた門柱がそのまま使われている。

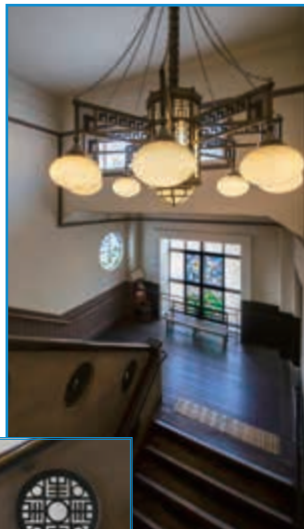


2 長い廊下とアーチ型天井

学校特有の長い廊下となだらかなアーチを描く天井。建物の美しさを最も際立たせている。

3 木の階段とシャンデリア

石造りの手すりには、「神戸市生田地区」の「生」の字がモチーフとなった飾りが施されている。



4 ステンドグラス

階段の踊り場にある、ブルーを基調としたステンドグラス。光が差すと階段に美しい模様を描く。

神戸北野ノスタの

おいしい提案

施設内には、レストランやカフェ、おみやげショップなど、個性豊かな店舗が並んでいます。地元の食材を使ったオリジナルメニューや、ここでしか買えないお土産も！レトロな建物の必見ポイント（前頁参照）を探しながら、神戸の食を堪能しましょう。



NOSTA CAFE

神戸の食材を使ったスイーツやドリンクを楽しめるセントラルカフェ。オープンテラスもあるので、ペットと一緒に利用できる。

NOSTA SWEETS

定番の神戸スイーツからNOSTAオリジナル商品まで並び、品揃え豊富なスイーツショップ。お土産にぴったり！

SWEETS&CAFE、物販のフロア

1F



NOSTA CAFE

NOSTA SWEETS

EV

LE CHOCOLAT DE H



LE CHOCOLAT DE H

世界的ショコラティエ、辻口博啓氏が手掛けるショコラブティック。神戸の素材を使用したオリジナル限定商品も販売。

神戸北野ノスタ

JR「三ノ宮駅」「元町駅」
阪急「三宮駅」「元町駅」
阪神「三宮駅」「元町駅」
から徒歩12分
地下鉄「県庁前駅」から徒歩8分





Kitano Grill & Bar

50種類以上の新鮮野菜が並ぶベジタブルビュッフェ。ワインや神戸牛も楽しめるオープンキッチンのダイニングレストラン。



灘五郷 SAKE VILLAGE

20酒蔵の一升瓶が並ぶ、灘の酒のアンテナショップ。テイスティングしながら、好みの酒を選ぶことができる。



レストランのフロア

2F



北野カレー

23種のスパイスを調合し、鉄釜でじっくり炊き上げたカレールウは絶品!「黄」と「黒」、2種類の合いがけも楽しめる。



神戸北野焙煎所

国内トップの焙煎士とバリスタが提供する、「心斎橋焙煎所」の姉妹店。2mを超える大型焙煎機を導入し、最高の一杯を実現。



マリアージュ ドゥ ファリーヌ

神戸初出店の大人気ベーカリーから、地元の食材を活かしたパンをお届け。工房から漂う焼き立ての香りも楽しんで。



／ 二ここでしか買えない／

おみやげ

OMIYAGE CHOICE!



「神戸北野ノスタ×神戸観光局」「ショップ×ショップ」などの
コラボレーションが楽しい、ここでしか買えないお土産をご紹介します。



神戸北野アオイトリ

神戸観光局とコラボレーションした焼き菓子。神戸の小麦粉ブランド「宝笠シリーズ」を使用し、しっとりとした焼き上げたミルク饅頭とフィナンシェはお土産にもぴったり！

(1階/NOSTA SWEETS)



オリジナルTEA & COFFEE

青は神戸紅茶のアールグレイ、紺は神戸北野焙煎所のコーヒードリップバッグ。おしゃれなパッケージをよくよく見ると、神戸弁とその英訳がデザインされている。

(1階/NOSTA CAFE・NOSTA SWEETS)



テロワールKOBE

兵庫県内の酒、果物、調味料を活用したオリジナルボンボンショコラ。神戸北野ノスタのショコラティエによる、素材の良さを最大限に引き出したオリジナルレシピ。

(1階/NOSTA SWEETS)



こどもNISAってどんな制度？

先日のニュースで「NISAが変わる」って言っていたけれど、どう変わるの？

政府・与党が2025年末に発表した「税制改正大綱」に、18歳未満向けの非課税投資制度、通称**こどもNISA**が盛り込まれたよ。正式なスタートは2027年頃に想定されているみたい。

Banくん



以前も子ども向けのNISAってあったよね？

「ジュニアNISA」だね。同じように未成年でも利用できる制度だったけれど、原則として18歳まで引き出せないなどの制限があって、利用が伸びなくて2023年末に終了したんだ。

今回の**こどもNISA**はどんな制度なの？

こどもNISAでは、**非課税期間は無期限**になる見込みだよ。
 また**年間投資額は60万円**まで、**非課税保有限度額も600万円程度**が想定されているんだ。
引き出しできる年齢の制限も12歳以降(子どもの同意の上)に緩和されて、
 より長期かつ柔軟に教育費などを積み立てられる制度になるようだよ。

赤ちゃんは自分では投資できないよね……。

そうだね。**名義は0~17歳が対象**となるけれど、まずは親御さんや祖父母が口座をつくることを想定しているんだ。**18歳以降は成人向けのNISAに移管**されて、自分で売買できるようになるよ。
 子どもの成長の過程で、自然と投資に興味を持つようになることで、国民の金融リテラシー向上につながることも期待されているんだ。

どんな商品でも買えるのかな？

いまのNISA成長投資枠と同様、**長期投資に適した投資信託商品を積立方式で購入**することを前提で検討されているようだよ。
 制度の内容は今後変更される可能性があるので、正式な金融庁の発表なども併せてチェックしていこう！

※本記事の内容は、2025年12月時点での「2026年度の税制改正に向けて検討中の情報」に基づいています。
 制度の名称や内容は確定しておらず、今後変更される場合もあります。

病院とクリニックの2拠点で 検診・治療からターミナルケアまで 幅広い医療を提供していく

医療法人愛和会 理事長

かなざわ しゅうじ

金澤 秀次さん

2002年、大阪医科大学（現・大阪医科薬科大学）卒業。大学病院および基幹病院に勤務し、CT・MRI・核医学などの画像診断やIVR（画像下治療）を中心に研鑽を積み、多くの患者の診断・治療に携わる。現在は一般内科医として診療に従事。一般診療・救急診療において重要な役割を担う画像診断の専門知識を基盤に、外来診療から入院治療まで幅広く対応している。

医療法人愛和会 金沢クリニック

〒650-0001

兵庫県神戸市中央区加納町 6-6-1 金沢三宮ビル

TEL:078-331-0743



医療法人愛和会 金沢病院

〒657-0057

兵庫県神戸市灘区神ノ木通 4-2-15

TEL:078-871-9001



約90年にわたり地域に向き合い
時代に合わせて求められる医療を

医療法人愛和会は、急性期と慢性期の機能を併せ持つ金沢病院と、外来診療と健康診断を行う金沢クリニックの2拠点で、地域医療を支えています。さらに、デイサービスセンター、居宅介護支援事業所、あんしんすこやかセンター、訪問リハビリなども展開し、現在の超高齢社会に柔軟に対応できる体制を整えています。

愛和会の歩みは1936年、神戸市灘区で開業した一つの医院から始まりました。ほどなく三宮駅前にも分院を設け、2拠点体制で診療を継続。当初、三宮の分院は約70床を有する入院型病院として救急医療にも対応していましたが、周辺に大規模病院が整備されたことで環境は大きく変わりました。

「こうした変化を受けて、30年ほど前に『病院』から、内科・整形外科の外来と健診を中心とする『クリニック』へと転換しました。現在では、その培った経験をもとに乳腺外科や美容内科を増設し、多様な医療ニーズに対応しています」と語るのは、愛和会を率いる3代目理事長の金澤秀次さん。

現在の金沢クリニックでは、内科診療に加え、乳がん検診と子宮頸が



約90年前、神戸市灘区で開業後、まもなく三宮駅前にビルを建設し2拠点で地域医療にあたった。写真は当時の金沢病院(三宮)。現在は同地にて金沢クリニックを運営している。

長年築いてきた礎を 地域のために守り継いでいく

ん検診を同日に受けられる体制を整備。婦人科診療は女性医師が担当し、マンモグラフィーなどの検査も女性技師が対応するなど、受診者の心理的負担を軽減する配慮がなされています。また、健康診断で異常が見つかった場合には、同じビル内で診察・治療へとスムーズにつなぐ安心の医療体制を整えているのだそうです。

金澤さんは放射線科専門医として、画像診断の分野で長年経験を積み、4

年前に理事長に就任しました。現在も病院・クリニックで撮影された画像を自ら診断し、必要に応じて高度医療機関へ紹介するなど、地域医療の「橋渡し役」を務めています。

医師を志した背景には、身内に医療従事者が多かったことに加え、高校3年生のときに経験した阪神・淡路大震災の記憶が大きく影響しています。

「震災当日、父と一緒に病院に行く」と、亡くなられた方が次々に運ばれてきました。でも自分はただ見ていることしかできなかった。医師でなければ誰も助けられないと痛感し、医療の力を目の当たりにしました。あの経験が、私の医療の原点かもしれません。父はすでに亡くなりましたが、父が築いた礎を地域のために守り継いでいきたいと思っています」

現在、愛和会が力を注いでいるのは、超高齢社会に対応した医療です。老老介護や独居高齢者の増加により、自宅だけでは支えきれないケースが増えています。金沢病院では急性期病床60床(うち地域包括ケア病床16床)に加え、医療療養病床104床、介護医療院16床を備え、急性期医療から看取りまで切れ目なく対応できる体制を整えています。

「治すことだけが医療ではありません。どう生き、どう最期を迎えるかを支えるのも、私たちの役割です」

苦痛を和らげ、その人らしい時間を守るターミナルケアは、同院が大切にしてきた柱の一つです。

また、基幹病院に行くほどではないものの入院や手術が必要な疾患、術後のリハビリ、社会的入院にも対応しています。

「医療の“隙間”を埋めるのも自分たちの役割」と金澤さん。コロナ禍では、院内外に臨時の診察スペースを設け、PCR検査機器を早期に導入するなど迅速な検査体制を整備しました。

今後金沢クリニックにおいては、眼科(白内障や網膜疾患の手術)、美容

分野においては眼形成など、より専門性の高い医療の提供も視野に入れています。

「派手な医療ではなく、本当に必要とされる医療を、きちんと届けたい。そして、患者さん一人ひとりに真心で寄り添っていきたい」

その言葉から、金沢病院・金沢クリニックがこれからも地域とともに歩み続ける姿勢が伝わってきます。



診察はいつも和やか。「患者さんを不安にさせないように心がけています」。

Topic

病院をオープンに！ 地域住民向けにイベントを開催

これまで金沢病院では、閉鎖的になりがちな病院を地域に開く取り組みとして、「かなざわ祭り」や「かなざわ健康フェスタ」などのコミュニケーションイベントを開催してきました。子ども向けの手術体験や高齢者向けの骨密度測定、リハビリ体験など、医療や健康に関心を持ってもらうための多彩なプログラムを実施しています。

また、消防署と連携し、「地震体験」や「消防車体験」といった防災プログラムも実施。これらの活動は今後も開催される予定です。



まだあまり知られていない 本当に良いものを お客さまの食卓に届けたい

代表取締役

たかなべ やすのぶ

高鍋 行暢さん

1994年、グループ会社・高鍋商事株式会社から食品部門として独立し、株式会社高鍋食品を設立。2003年に代表取締役役に就任。20坪の小さな店から出発し、価格競争に頼らない“価値で選ばれるスーパー”へと育て上げた。家族が営んでいた大阪・福島区の小売店を原点に約35年。いまま現場主義を貫き、食品小売の最前線に立ち続けている。

株式会社高鍋食品

〒553-0006

大阪府大阪市福島区吉野2-8-4

TEL:06-6441-7616

**ビッグビーンズ芦屋店**

〒659-0092

兵庫県芦屋市大原町16-21

TEL:0797-23-7616



大胆な方向転換で差別化を図り 独自性のあるスーパーへ

選び抜いた食品だけを扱うスーパーマーケットとして、独自の存在感を放ち続ける「ビッグビーンズ」。このスーパーを運営しているのが、株式会社高鍋食品です。その歩みをたどると、「売れるもの」ではなく「本当に良いもの」を届けたいという、一貫した信念が見えてきます。

「当社のルーツは、戦後に始まった豆の卸売と小売店にあります。祖父と母が小売店を守り、父が卸事業を拡大しました。その流れのなかで私が小売部門を担い、1994年に独立・法人化しました」と語るのは、代表取締役の高鍋行暢さん。

現在では、ビッグビーンズ3店舗に加え、ベーカリーやカフェを含む計5店舗を展開し、約300名の従業員が働く企業へと成長しました。

経営の軸にあるのは、徹底した品質へのこだわりです。なかでも特徴的なのが、「世間で売れているものは置かない」という逆転の発想による商品戦略。大手メーカーの商品はほとんど扱わず、まだ知られていない、本当に良いものだけを全国の生産者から仕入れています。さらに、他社で広く扱われるようになった商品は販売をや



目利きが厳選した旬の天然物が並ぶ魚売り場で、産地や脂の乗りを確認する。

めるなど、独自性を守るための品揃えを貫いています。

「どこでも買える商品になってしまつと、大量生産になってクオリティが落ちていくというのが理由です。」

その言葉通り、信念の宿る商品群、買いたての新鮮な野菜、洗練された店舗で、多くのファンを惹きつけています。遠方から足繁く通うお客さまも多く、料理人の仕入れ先としても支持されているそうです。

「創業当初は一般的なスーパーでした。しかし、近隣に競合の大型店が出店することになり、このままでは勝てないと判断しました。そこで、差別化をはかるため、大きく方向転換したのです」

この決断こそが、現在のビッグビーンズの出発点となりました。

経営スタイルは

「信念の徹底」と「現場主義」

「おいしい料理をつくるには腕も必要ですが、7割くらいは食材ではないでしょうか」と語る高鍋さん。そこには、品揃えへの熱い思いがあります。魚は鮮度を重視し、「釣りもの」を優先して仕入れています。かつては

高鍋さんご自身がトラックを走らせて漁港へ向かい、農家とも直接取引を行うなど、自ら目利きしていたのだとか。さらに、惣菜売り場に並ぶ商品は、元ホテル総料理長が味づくりに関わっており、ほとんどが店内で調理されるなど、商品の一つひとつに妥協なく向き合ってきました。

「近年の原材料高騰のなか、こだわればこだわるほど儲からない。でも、自分を買わないものなら出さない方がいい」

この言葉に、高鍋さんの経営スタイルが凝縮されています。そしてもう一つ、大切にしているのが「現場主義」です。

「自ら売り場に立ち、お客さまに直接声をかけて、何を探しているかを聞くようにしています。うちの商品は決して安くはありません。本当に良いものだと納得してくださった方



惣菜売り場に並ぶ商品は、ほとんど店内で調理している。

に伝えたいのです」

その姿勢からは、お客さまとの距離の近さが伝わってきます。また、従業員に対する人材観も明確で、「一番大事なのは人間関係と協調性」と語り、能力だけでなくチームで働けるかどうかを重視しています。

「接客も当社の重要な柱。堅苦しさのない、フレンドリーで親身な接客を大切にしています。バックヤードも含めて売り場と考え、従業員の8〜9割が店頭立つ体制を整え、駐車場には警備員を配置するなど人件費はかかりますが、店の価値を守るために必要だと考えています」

Topic

ビッグビーンズのベーカリー「トゥールド・フランス」

パン売り場には、同社のベーカリー「トゥールド・フランス」のパンが並びます。店で焼き上げて、毎日ビッグビーンズへ配送することから、採算は合わないものの、「信じられる確かなものを売りたい」という思いで長年続けているそうです。人気商品はフランスパン生地の菓子パン。少し歯ごたえのある生地が味わい深いと好評で、朝食はもちろん、おやつとしても人気を集めているのだとか。



人気のパンはすぐに売り切れてしまうのだとか。

商品知識を深めるため、食べ比べや試食会も積極的に実施しながら、従業員の接客スキルを上げ、お客さまとの信頼関係を築いてきました。「時間がかかっても価値を理解してもらうことが大切です。ずっと愛していた確かな店へと育てていきたい」と、話してくれました。



実施報告

ASハリマアルビオン主催 「ばんしん」冬休みスポーツアカデミー

当金庫は、スポーツを通じた地域貢献活動への取り組みとして、女子サッカーチームASハリマアルビオン(なでしこ1部リーグ所属)と協力し、1月6日(火)、KD姫路みなとドームにおいて、幼稚園児・小学生を対象とした「ばんしん」冬休みスポーツアカデミーを開催しました。

当金庫の職員で、ASハリマアルビオンに所属する正野可菜子選手もコーチとして参加し、サッカーを指導しながら、地域の子どもたちとの交流を深めました。



実施報告

「初ゑびす祭」斎行

1月16日(金)に、商売繁盛と家内安全を願う播磨国総社の新春恒例行事「初ゑびす祭」の企業巡行が斎行されました。当金庫本店を訪れた福娘一行により、鈴でお清めされ、商売繁盛と職員の健康と幸せを祈念した「祝い締め」が執り行われ、今年一年の福を授かりました。



実施報告

業種別講演会を実施

当金庫は、取引先への経営支援の一環として業種別講演会を実施しています。神戸本部において、1月21日(水)に不動産業・収益物件所有者向け講演会、1月29日(木)に卸売業・小売業向け講演会を開催し、多くのお客さまにご参加いただきました。

今後も業種別講演会を通じて、業界特有の最新動向や経営戦略等の情報を提供してまいります。



実施報告

新時代経営研究会を開催

当金庫では、経済情勢等の最新の情報提供の場として、取引先の皆さまをご招待し、「ばんしん新時代経営研究会」を開催しています。今回は、2月6日(金)当金庫本店において、同志社大学法学部教授の村田晃嗣氏をお招きし、「国際社会の中にある日本の課題～グローバル社会に学ぶ～」をテーマに講演していただきました。



実施報告

地区別総代懇談会の開催

3月12日(木)、18日(水)の2日間、当金庫本店および神戸本部において、地区別総代懇談会を開催しました。当日は、2025年度決算予想やビジネスマッチングへの取組、2026年度のイベントについてご報告した後、総代の皆さまと意見交換を行いました。総代の皆さまから出されたご意見を経営に反映できるよう努めてまいります。



金融情報

お利息繰り入れのお知らせ

普通預金(総合口座を含む)、貯蓄預金ならびに納税準備預金のお利息を3月16日(月)付けでご預金に繰り入れさせていただきます。